

今を未来に

三泗音楽会に向けて（4年生）

11月17日（金）、文化会館で開かれる小学校三泗音楽会に向け、そのリハーサルも兼ねて、保々地区文化祭（5日）と児童集会（8日）で、「花は咲く」の合唱を披露してくれました。全ての学年が2学級になった中でも、今年度の4年生は51人と人数が一番少ない学年でもあります。また、総合学習で防災の学習を通して、学んでいることと結びつくようにと選んだ曲ではあるのですが、合唱曲としては大変難しい曲となっています。

地区の文化祭で出せた音量は、リハーサルの時に比べて半分くらいの大きさでした。また、歌声にふらつきを感じました。

しかし、児童集会で披露してくれた歌声は、かなり大きくなっていました。また、応援をしてくれる他学年の児童の前で歌う安心感からか、音程もかなり安定し、51人のハーモニーが心地よく聞こえ、安心して聞くことができました。

文化会館でも同じようにとはなかなかいかないかもしれませんが、保々小学校代表として、持てる力を発揮してくれることと期待しています。



児童集会（11月8日）開かれる

4年生の合唱披露、各種表彰式の後、児童集会を運営委員会の子が開いてくれました。まず、赤い羽根募金で集まったお金の合計金額の紹介でした。4,170円ということでした。たくさん子どもたちや先生方が募金に協力してくれました。ありがとうございました。

その後は、寸劇や写真を使ったクイズが出されました。教室移動の仕方、掃除の仕方、授業の様子、トイレのスリッパの並べ方などがA・Bで比べられ、どっちがいいかを考えさせる問題でした。寸劇もいつ練習をしたのでしょうか。わかりやすく表現してくれたので、とてもよくわかりました。子どもたちの力で学校生活がどの子にも安心なものになってくれるといいなあと思いつつ、運営委員会の子どもの姿に感心していました。



かけ足始まる（11月13日）

今週からかけ足が始まりました。本校では、以下の2点をねらいに、この12月上旬まで、業間かけ足・持久走（体育）に取り組んでいます。

- ・一定の速さで走ることを身に付ける。

【じっくり】

- ・自己目標を考え、自己記録を伸ばすことに挑戦する。【やってみる】

業間かけ足は、30分休みを使って、1分のジョギングと4分のランニングの合計5分間、続けて走ります。私たちが一番大切に声掛けしていることは、歩かないで走り続けようということです。小学校の体育の指導要領では、本校が目標としている「一定の速さで一定の時間走ることを身に付ける」とあります。その一定の時間の目安は、低学年3分・中学年4分・高学年6分となっています。その目標に迫るため、体育の時間では、縄跳びや長縄にも今後取り組み、練習の中で一定の速さで走ることを身に付ける「ペース走」を取り入れ、長い距離を走ることに子どもたちが意欲を持てるようにしていきます。その意欲が、自己記録に挑戦する姿につながると考えています。

また、持久走では、低学年1,000m、中学年1,200m、高学年1,400mを距離の目標とし、1周あたりのラップタイムを記録し、少しずつ早いラップが刻めるように取り組みます。低学年のラップについては、高学年がお手伝いをし、記録を取っていきます。取り組みの最終週近くで各学年から記録会の日をお知らせすることになっています。

この記録会については、毎年アンケートで以前と同じように「マラソン大会にならないか。」というご意見をいただいています。競い合うことによって自己記録を伸ばすことや順位をつけることも教育効果として必要なのではないかということがその理由となっています。今年度も学校の西側を利用して、外に出て景色が替わる中で自己記録を目指す方がよいというマラソンを専門的に指導してみえる方の意見も参考に、マラソン大会が実施できないか検討しました。しかし、ここ数年で起きているマラソン事故を検証してみると、その多くがゴール付近で、必要以上に応援に応えようとペースを上げ過ぎての事故が続いていることも考えると、記録会としてペース走で走るようにしようという結論にいたりました。また、子どもたちは距離を決めて走るようになった今の記録会の方法でも、自分の順位は確認できていることも理由と考えています。こうした学校側の考えをご理解いただき、記録会（どの学年も2～3回予定しています）の応援をよろしくお願いいたします。



PTA 子どもの未来を語る会開かれる

8日（水）本校体育館において、講師に内田成子さんをお呼びして、『「あし」を整えると体も心も元気になる!!』をテーマに、子どもの未来を語る会を開いていただきました。子どもたちもいっしょに参加し、リラックスした雰囲気、足のバランスのとり方から教えていただき、心も体もリフレッシュするひと時となったようです。



その後、保護者の方と教職員が「子どもにストレスを与えていないか」を話し合いました。ついつい怒ってしまうことが子どものストレスにつながっているかもしれないという話もでたそうですが、我慢することが親のストレスにつながらないようにしてくださいね。